

# —— 同年代の農家が集まって同じ悩みや課題を共有できる場が必要！ ——

## これがらもつと青年の繋がりを広げていきたい！

### 農民連青年部 第33回総会 in 大阪

3月8日～9日、農民連青年部第33回総会が大阪で開催され、全国から約20名、福島県からは6名が参加しました。議案では、

- ① 新規就農を志す青年の受け皿となる活動をする。
- ② 農業の知識や思い、経験を引き継ぐため、すべての世代で危機感を共有し問題解決できるような活動をする。
- ③ 農民連の行動綱領や農政の課題などオンラインで学習・交流する機会をつくる。

以上のことが採択されました。討論では、5名の方から活動報告があり、福島からは須賀川農民連の桑原さんより、須賀川農民連青年部ハヤブサの会の活動について発言をいただきました。福島県では令和5年4月から福島県農業経営・就農支援センターが開設され、前年より新規就農の間

3/8・9  
全国



3/19  
福島県

これからの活動についての意見がたくさん出され、楽しい交流会に

い合わせや、農業を職業として考える人が増えていることが報告されています。農民連組織としての担い手支援では、須賀川農民連青年部ハヤブサの会が新規就農者を支援しようと若手生産者が中心となって認定機関を設立し、就農支援機関として県から認定されています。桑原さんは「新規就農者が研修期間後も技術を学び、相談できる環境をつくりたい」と話しました。

学習会では、食品添加物についての講義を受けて、人工甘味料と添加物で作るオレンジジュースの制作や、ソーセージに含まれる発色剤を調べるワークショップも行われました。話を聞くだけではなく実際に体験することによって、改めて自分たちが口に入っているものにも多くの添加物を使用されていることがわかりました。



発色剤が使用されているのははっきりわかった(上のもの) びっくり、オレンジジュースに！

他の地域の営農者との交流はとても刺激的だった。地域ごとに様々な特徴があり、それらを上手く活かした取り組みに感心した。今後新しい就農者を受け入れる際、参考になると思う。

自分の周囲にアンテナを立てているだけでは得られない新しい知見を得ることができた。なにより同年代の農家が自分と同じように知恵を絞り、技術を学んでいると実感できたことが嬉しかった。各々が連帯し、物心両面での繋がりを強化していくことが重要だと思う。

### 「参加者の感想」

地元で特化された状況を生かしつつ、他県の良さも取り入れながら今後の生産性向上に努めたい。

他地域の話などを聞きながら自分の事業に活かしていきたいと考えさせられた。

### カフェでランチ交流会

コロナ禍以降なかなか活動が出来ていなかった青年部ですが、昨年頃から徐々に活動が再開し、新しい仲間が増えています。これからさらに活動を活性化させていくためにはどうすると良いのか、青年の皆さんはどんなことをしてみたいのか、県内でアンケートを実施しました。アンケートには「農家見学をしたい」「交流会をしたい」といった意見があったため、県内の青年たちで集まろう！と話になり、3月19日須賀川市にあるカフェにて交流会を開催しました。

当日は県内から11名が集まり、ランチを食べながら交流会がスタートしました。ランチ後はそれぞれ自己紹介をし、今後青年部でどんなことをしていきたいか意見を出し合いました。その中には「オーガニック野菜を栽培している農園を見学してみたい」「花を栽培している農園を見学してみたい」など様々な意見がありました。なかでも一番多かったのが「今回参加できなかった同年代の方も一緒に、気軽に話せるイベントがやりたい」といった意見でした。そこで、5月の下旬に青年部の総会と合わせてバーベキュー交流会を実施することが決まりました！

同年代の農家と話がしたくても繋がりが無いと言った声をよく聞きます。これから青年部では、青年の皆さんが集まり、同じ悩みや課題を共有できる場を作っていきたいです。

## 農民連フラッシュ flash

### 学校給食を考えるシンポジウム

3月2日福島市民センターで学校給食を考えるシンポジウムが開催されました。全県から約50名が参加し、映画「希望の給食」の上映会、韓国やフランスの学校給食視察、現職小学校教諭が学校の現場の報告、福島県学校給食費の無償化を求める会から福島県の学校給食をテーマに報告を行いました。



### 大企業への大減税と輸出補助金へ怒り 3.13 重税反対統一行動

3月13日、全国で重税統一反対行動が取り組まれました。福島市のまちなか広場で開催された統一行動では、大企業への大減税など不公平な税金の在り方に怒りのスピーチがされました。農民連代表は「軍事費をどんなに増やしても輸入農産物が止められればすぐに危機に陥る。今こそ声を上げ、行動をしましょう」と訴えました。



### 楽天市場出店はじまりました！

お店の名前は **【福島農民連の Koranshop】**

福島の方言、こらんしょ「いらっしゃい」「来てください」という意味からきています！  
楽天市場からのご購入お待ちしております！



こちらから